

## 多磨全生園人権の森構想の実現に向けた普及啓発ポスター記者発表概要

日時：平成25年4月18日（木・大安）

午後4時～5時

会場：東村山市役所いきいきプラザ3階

マルチメディアホール

### ●国立療養所多磨全生園（明治42年9月28日創立）

東京都東村山市青葉町4-1-1

敷地面積 357,766㎡

多磨全生園入所者自治会は、多磨全生園の歴史・人権の歴史を後世に伝えるため、園内の豊かな緑や史跡・建造物を保全する「人権の森構想」を提唱しており、東村山市も、この構想の実現に向けた取り組みを支援するため、様々な啓発活動の支援をさせていただいております。

平成22年3月には多磨全生園入所者自治会より、普及啓発活動のために300万円のご寄附を頂戴し、市からの繰入金とあわせて「人権の森構想推進基金」を創設いたしました。その後も2回にわたり入所者自治会よりご寄附をいただき、基金を活用した普及啓発活動を行なってまいりました。

平成22年度の啓発事業として、多磨全生園の歴史、豊かな緑、史跡・建造物、現在の活動などを紹介する啓発パンフレット（全生園マップ）を作製し平成23年3月末までに市内全戸（約7万世帯）に配付をいたしました。また、この啓発パンフレットの作製にあたって、入所者自治会の方々からは、取材や園の見どころの解説や写真、マップ等の資料を提供していただくばかりでなく、企画・立案・作業などを市との協働で進めることができ、以降の啓発活動の素地となりました。

平成24年度は啓発事業の一環として、多磨全生園の豊かな緑と史跡・歴史的建造物をおさめた写真を使い、その根底にある苦難の歴史を風化させることなく伝え、今後の構想の実現に向けた取り組みを伝えるための普及啓発ポスターを作成いたしました。多くの方にご覧いただき、多磨全生園の存在を知っていただくとともに、「人権の森構想」へのご理解ご賛同、活動へのご協力をいただけるよう、完成したポスターは、本日の記者発表と4月29日に市内で開催される「緑の祭典」での発表を経て、全国の療養所や療養所所在市町、市内公共施設、都内の小中学校などへ配付する予定です。あわせまして、多磨全生園を、人権の森構想をもっと知っていただくため、お手にとってお読みいただけるリーフレットも配布いたします。

ポスターに使用した写真は市内在住の写真家の方が、毎週多磨全生園に足を運び、四季折々の素晴らしい風景と史跡・歴史的建造物をおさめた約1万枚の中から、入所者の方々や入所者の方々との交流を重ねている市内の保育園児・小中学生など、関係者によるセレクション作業を経たものです。また、ポスター制作も市内在住のデザイナーに手がけていただいております、入所者の方々と市民の方の手によってつくりあげられました。

また、このポスターを制作する上で新たに作成しましたシンボルマークは、「森」という

漢字の中に「人」が浮かび上がるデザインにより、この森が入所者と外とを隔ててきた苦難の歴史と、これからこの森を人が中心となって守り育てていくという二つの意味がこめられています。今事業につきましては、基金の活用と社会福祉法人ふれあい福祉協会からのご出資もいただきながら推進させていただいております。

今後はこのマークを活用したオリジナルグッズの展開なども普及啓発活動の一つとして検討してまいります。また、平成25年度にはポスターに続き、多磨全生園を記録として残すと同時に、人権教育の教材としての活用を視野に入れたDVDの制作を進めてまいります。

平成24年7月には、将来構想の一つで入所者の方々の悲願であった「保育園の設置」が実現され、確実に歩を進めている部分もありますが、平成25年4月現在、入所者は234名で平均年齢84歳となり、残る将来構想「医療・介護・看護の充実」「人権の森構想」の実現には一刻の猶予もない状況にあることになりました。これからも東村山市は全力を挙げて支援させていただきます。

#### ●制作スケジュール（概要）

平成24年	春	園内の写真撮影開始 以降、定期的に制作会議を開催
	10月	入所者自治会への中間報告
	12月	市長・副市長への中間報告
平成25年	1月	第1回・第2回写真セレクション 全生園にて写真展示投票（にぎやかコンサート参加者） 治療棟での写真展示投票（1月28日～2月1日） 合計218名
	2月	第3回（最終）写真セレクション ポスター選定会議（自治会役員・市長同席）
	3月	ポスター決定 印刷開始 ポスター完成（3月22日）

#### ●制作枚数と配付予定先

- ・シンボルポスター（四季の写真） 2, 400枚 都内小中学校（約2, 200校）
  - ・シンボルポスター（マーク） 300枚 市内公共施設（100）・関係機関（200）
  - ・シーズンポスター（春夏・秋冬） 各300枚 市内公共施設（100）・関係機関（200）
- ※マークと春夏・秋冬はセットで掲示します。